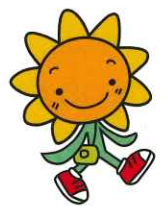


せいし 青指たより



意外に知らない地元、Walkingで港南区を知ろう!

横浜市は、「よこはまウォーキングポイント」事業をはじめとして、ウォーキングを通じて楽しみながら行う健康づくりを推進しています。各区でもウォーキングイベントを積極的に行っており、港南区では毎年11月に「港南ふれあいウォーキング」を実施してきました。主催は港南ふれあいウォーキング実行委員会、港南区青少年指導員協議会も参加しています。しかし、一昨年よりコロナウイルス拡大の影響で中止しており、「Walkingで港南区を知ろう!」としてウォーキングマップを発行してきました。鎌倉街道沿いにある港南区、多くの旧跡・寺社・名所や自然豊かな河川が体験できるコースが紹介されています。広報部会のメンバーが実際に歩いた感想や地元のおすすめスポットを紹介します。



馬洗川せせらぎ緑道 上永谷ふれあいの道コース

馬洗川せせらぎ緑道、上永谷ふれあいの道の2コースを、家族で歩きました。普段は車で通っていましたが、歩いてみると違った景色でした。平戸永谷川で鯉や鴨に、下永谷市民の森ではリスに会い、子どもたちも喜んでいました。小学生も楽しめるコースであり、家族のコミュニケーションの場にもなり、良い機会になりました。

久良岐コース

久良岐コースは、整備された大岡川プロムナードから始まり、久良岐公園を散策するアップダウンの多いコースです。久良岐公園は、能舞台がある珍しい公園で、公園を抜けた急坂を登ると富士山、丹沢山地を一望できる景色が広がり、疲れが癒されます。そこからは、120段と呼ばれる急な階段があります。上大岡小学校の卒業生が描いた階段アートを眺めながら、本当に120段あるか数えてみてください。

港南台 公園めぐりコース

港南台公園めぐりコースの北公園は、グラウンドの周囲に桜の木が植えられていて、春には花見の会場に、五月にはこいのぼりの吹き流しが揚がり、住民の憩いの場となっています。小高い丘にはこどもログハウスがあり、子どもたちの遊び場になっています。また、近くには鎌倉時代に創建された安養寺があります。港南台中央公園で行われる港南台夏祭りは、檜上の盆踊りや多くの屋台が出店して盛り上がりを見せ、青少年指導員も出店しています。階段を下った所には生き生きプレイパークがあり、アスレチックが楽しめ、竹林の小道を登って行くと展望台になっています。他に、野球場のある南公園、多目的広場のある西公園、眺望が素晴らしいさえずりの丘公園があります。

馬洗川せせらぎ緑道コース

馬洗川せせらぎ緑道は、5月中旬頃から6月上旬にホタル観賞ができます。また、緑道に草木が植えられ、春、夏、秋と目を楽しませてくれます。特に伊勢山橋上流の川床では水生植物が観察でき、7月から8月にかけてはオオカナダモの白い花を見ることができます。川には群れをなす魚影、ザリガニやドジョウが生息し、それを餌にするキセキレイ、カワセミや鷺などが観察できます。第六天橋の所には、明治32年4月15日に建立された、馬頭観音があります。



Walkingで港南区を知ろう! パンフレット公開中!

上記ウォーキングコースの詳細はこちらのパンフレットをご覧ください。
● 区ホームページからご覧いただけます。

ウォーキングで港南区を知ろう!

https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kurashi/kenko_iryu/kenkozukuri/walking2021.html





港南ひまわりピック2021参加者



イベントを運営した港南区青少年指導員



入賞おめでとう!

コロナウイルス感染が減少した秋晴れの11月6日(土)、「こうなん子どもゆめワールド2021」のイベントの一環として「港南ひまわりピック2021」を港南ふれあい公園(神奈川県横浜市港南区港南4丁目2・港南中央駅より徒歩5分)で開催しました。ポッチャ・ストラックアウト・フライングディスクアキュラシーの3種目を楽しんでもらい、競技結果の上位を表彰するイベントです。競技は参加者の密を避けるため3部制で実施し、参加者の合計は70名でした。また、7名のボランティア参加がありました。

今回のひまわりピックは、コロナ感染拡大防止も意識したイベントとして、最大限の考慮をしました。おかげで、コロナ禍の運営の難しい中での実施としては、参加の皆様からも、実施運営した青少年指導員のメンバーからも高い評価を頂きました。参加した方々の笑顔が印象的なイベントとなりました。また、競技の様子は一部ライブ中継しました。今後さらに「青指」らしさを意識しつつ、もっと参加したくなる、もっとボランティアとして手伝いたくなるようなイベントにしていきたいと思います。皆さまのまたの参加をお待ちしています。



会場では検温、アルコール消毒を徹底しました▲

ひまわりピックでは、公募したボランティアが協力してくれました。ボランティアの皆さんが、笑顔で活躍する姿を見ることができたのも、ひまわりピックの成果の1つでした。ボランティアの方たちの声を紹介します。

◆ 中学3年生

人の役に立ちたいという思いが強い、とても頼りになるボランティアさんでした。ひまわりピックでもリーダーシップを発揮し、積極的に行動してくれました。当日、突然お願いしたライブ中継のインタビューも快く対応して頂き、大変助かりました。

感想
周りで熱心にボランティア活動をしているお兄さんやお姉さんたちに憧れ、自分も人の役に立ちたいという思いが強くなり、活動を続けています。高校生になれば、ボランティアの幅も広がるので、これからも色々なボランティア活動に参加していきたいです。

◆ 小学6年生

学校のお知らせでひまわりピックを知り、ご両親の勧めもあり、ボランティアに参加してくれました。アキュラシーがとても上手で、参加者へ投げ方を教えるお手本としても活躍してくれました。

感想
点数を数えたり、ディスクを取りに行くのも楽しかったです。また、いろいろなボランティア活動に挑戦してみたいです。

◆ お子さんがひまわりピックに参加した

一般参加者ボランティア

スポーツに興味をお持ちで、お子さんがひまわりピックに参加することもあったため、ボランティアとして参加して頂きました。

感想
町内会のイベントが中止になってしまっている中、開催できて良かったです。子どもたちが難しそうな場面もありましたが、成功した時の喜びも大きかったです。

◆ 中学3年生のお子さんとお母さん

港南区の広報でイベントを知り、お子さんに地域のイベントや繋がりを体験してもらいたいとの思いから、親子で参加してくれました。

感想
【親】地域の方たちに支えられていることを体感することができて良かったです。子どもが意欲的にボランティア活動を行っている姿も見ることができました。

【子】最近、決まった人や家族としか会話することが少ない状況のなか、小さい子どもたちや、青少年指導員の皆さんと会話や交流が行えて楽しかったです。またボランティア活動に参加してみたいです。



「港南ひまわりピック2021」を実施!

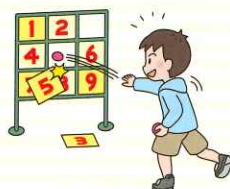
□ アクセラシー担当の青少年指導員の感想

小さい子どもたちが自由なポーズで楽しそうに投げ、周りのスタッフの拍手や声掛けに嬉しそうな笑顔だったのが印象的でした。小学生や中学生は投げ方のコツを教わると飲み込みが早く、どんだんを通していました。通りかかった親子連れの方が、アクセラシーに興味を持って、「投げさせてもらえませんか?」と声を掛けてきてくれたのも嬉しかったです。年齢の低い子は、近くは入るのですが遠くなるとなかなか入りませんでしたが、それでも楽しんで頂けたかと思います。



□ ストラックアウト担当の青少年指導員の感想

ストラックアウトの板が倒れるたびに大きな歓声が上がっていました。幼児から小学校高学年まで多くの子どもたちが参加してくれました。中でも、野球チームが団体で参加してくれて、さすがに日々練習しているだけあり、慣れた投球フォームから投げられた球は、見事に板を打ち抜きました。どの板を抜いても5点、真ん中の5番を打ち抜くと5点+3点、ビンゴ成立でさらに1点。満点は、30点でしたが、満点が2人も出ました。幼稚園の子どもたちも23点、25点と高得点をマークするなど、大盛り上がりでした。担当した青少年指導員の皆も笑顔いっぱい、秋の一日を楽しみました。



□ ボッチャ担当の青少年指導員の感想

ボッチャは、他の二競技とちがいグループによる対抗戦で行われました。対抗戦のために、グループの全員が得点を得られるか全員0点になるかに分かれるので、グループ内でも応援を送っていました。残念ながら、負けて悔しい思いをした方もいたのかも知れませんが、それでも参加した皆さんは楽しんでいました。なかなか狙った位置にボールを投げられない中で、絶好の位置にボールが投げられると、相手チームや周囲からも声援と拍手が送られました。昼休みの時間には、ボッチャに興味のある一般の方とボッチャの説明をしながら模擬戦もしたりして、青指として初めての参加でしたが、予想外に楽しむことができました。



会場では、バルンアートのボランティアの皆さんが協力してくれました▼



▲ライブ中継は、港南公会堂の大スクリーンで放映されました▲

2021年度こんな活動をしました。 港南区青少年指導員活動スケジュール

令和3年

- 4月～ 青少年指導員と中学校生徒指導専任教諭との交流会
- 11月 全市統一行動キャンペーン
- 11月6日 港南ひまわりピック2021

令和4年

- 2月27日 ポッチャ研修会(中止)
- 3月13日 横浜市青少年指導員大会(中止)

受賞おめでとうございます。益々のご活躍を祈念しております。

令和3年度表彰、顕彰者(敬称略)

● 神奈川県
青少年指導員表彰



佐々木 幸雄
(日下地区)

● 神奈川県
青少年育成活動推進者表彰



粟 裕司
(大久保最戸地区)



田島 力
(永野地区)

● 神奈川県
青少年育成成功労者表彰



渡辺 健治
(港南台地区)

● 横浜市青少年指導員永年勤続顕彰

20年顕彰



瀧澤 泉
(上大岡地区)



佐々木 幸雄
(日下地区)



森本 進一
(芹が谷地区)

10年顕彰



小船 博之
(笹下地区)



柳澤 博子
(日下地区)



成島 和子
(日野第一地区)



高橋 勇
(日野第一地区)



新井 政行
(永野地区)



武山 雅義
(永野地区)



山口 浩史
(永野地区)



鈴木 正俊
(下永谷地区)



狩俣 努
(芹が谷地区)

吉田 かなえ
(芹が谷地区)

鈴木 一男
(大久保最戸地区)

新見 一徳
(日野南地区)

編集後記

年末恒例行事として、その年の世相を漢字一文字で表すというのがあります。昨年の漢字は、ご存知のとおり"金"でした。さて、私の場合は、年の終わりではなく年始に、その年の願いや目標という意味で漢字を決めるようにしています。令和4年の本年、私が選んだ漢字一文字は、"凛"という字です。"凛とした佇まい"とか、"凛々しい〇〇"といった使われ方をします。私は、昔から強く潔い女性に憧れていて、まさに"凛々しい女性"でいたいというのが、私の願いでした。強いけれど静かで、ぶれずに困難に立ち向かっていく姿勢! いやー、カッコイイなあー!!これこそ、私がなりたい理想の女性。さてさて、今年はこの願いにどこまで近づけるやら。(吉)

港南区青少年指導員協議会情報のURL

https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kurashi/kosodate_kyoiku/ikusei/seisi.html